

■温かい公民館活動に

栗田公民館

館長 寺島 正旭



明けましておめでとうございませう。

栗田町内の皆様には、公民館活動にご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

今年も笑顔いっぱい、心に明かりがともるような温かい公民館活動になるようにいたします。

コロナ対策の5類への移行もあり、公民館の第1回役員会で審議された令和5年度事業が計画通り実施されております。

5月には町内親善マレットゴルフ大会が、マスク着用ではありましたが小学校3年生から高齢の方々まで参加いただき、楽しく行わ

れました。

6月には女性部の健康講座を実施。7月には納涼夏祭りを開催しました。納涼祭りでは、コロナが終息していないこともあり、従来の生ビールを缶ビールに変更しました。子供たち向けの花火大会など、楽しい土曜日になりました。

9月には秋祭り文化展を開催、町民の皆様の芸術作品やサークル活動等の成果が発表されました。10月の第62回町内大運動会は、当日が雨模様ということもあり、芹田小学校体育館での開催となりましたが、無事に楽しく半日を過ごしました。11月には文化祭、サークル発表会、12月には注連縄（しめなわ）作り講習会が行われました。

また、芹田地区公民館対抗競技では、6月のバレーボール大会で、栗田は男子(A)が優勝、女子(A)が準優勝しました。9月には野球大会、11月には卓球

大会が行われました。

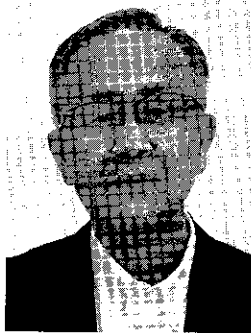
令和5年度も残すところ3カ月。これまでコロナ禍での公民館事業で、マスク着用や手洗いの徹底を含め、ご尽力いただいた公民館役員、サポーターの皆様、また、ご参加いただいた住民の皆様にあらためて御礼を申し上げますとともに今後のご協力をお願い申し上げます。

■交流、健康、子育て支援

子育て支援

栗田町内会副会長
福祉推進委員会会長
ふれあい会館長

倉石 隆弥



新年明けましておめでとうございませう。

希望に満ちた輝かしい年をお迎えのこととお慶び申

し上げます。

日頃栗田町民の皆さまには、福祉推進委員会の活動とふれあい会館のご利用につきましてご理解とご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

福祉推進委員会では、町民同士の交流の場づくり、町民の健康づくり、乳幼児とお母さんの居場所の提供という三本の柱で活動しております。

具体的には第一の柱として、「楽しく、ふれあう会」を開催し、音楽やマジック、落語や日本舞踊などを子供からお年寄りに至るまで一緒に楽しみ、また食事を共にすることに、また世代を超えた町民同士の交流の場を提供することができました。恒例の「焼き芋大会」も関係者のご協力により実施することができました。第二の柱として、高齢者のフレイル予防を目的とした「はつらつ体操」を毎週火曜日に実施しています。

日本の総人口の約1割が八十歳以上という高齢化社会の中で、栗田町も例外ではありません。参加されている方は、フレイルを予防するため体操やゲーム、脳トレに積極的に励んでいます。第三の柱として「子育てルーム」を毎月第一木曜日に開催しています。乳幼児とお母さんに大広間を開放し、子供たちの遊び場として、お母さんの情報交換の場として利用していただいています。

「ふれあい会館」は町民の皆様のサークル活動や各種会議にご利用いただいております。今後も町民の皆様の憩いの場として「ふれあい会館」をお気軽にご利用いただけるよう、管理人一同より良い会館づくりに努めてまいります。

末筆になりましたが、皆様のお健勝とご多幸をご祈念申し上げます。